

令和6年度県士会意向調査 アンケート結果と考察

香川県作業療法士会
制度対策部

アンケート概要

- ・ **アンケートの目的**

日本作業療法士協会ならびに香川県作業療法士会の組織率改善を目的として、県内の作業療法士を対象に県士会への意向を集めて分析することで、これからの課題や方針を見出す。

- ・ **アンケート実施方法と期間**

方法：googleフォームによるアンケート

期間：2024年12月18日～2025年1月31日

- ・ **アンケートの回答率**

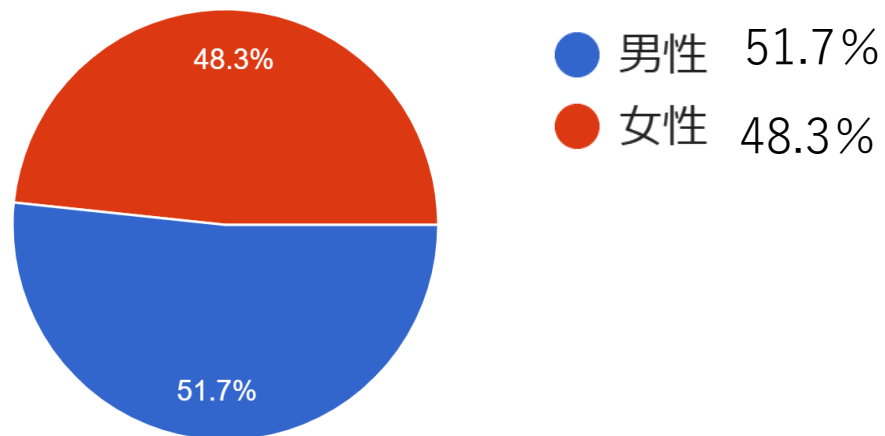
日本作業療法士協会に所属している香川県の作業療法士が**958名**

そのうち県士会員が611名⇒アンケート回答数211名が回答（34.5%の回答率）

県士会員でない方が347名⇒アンケート回答数26名が回答（7.4%の回答率）

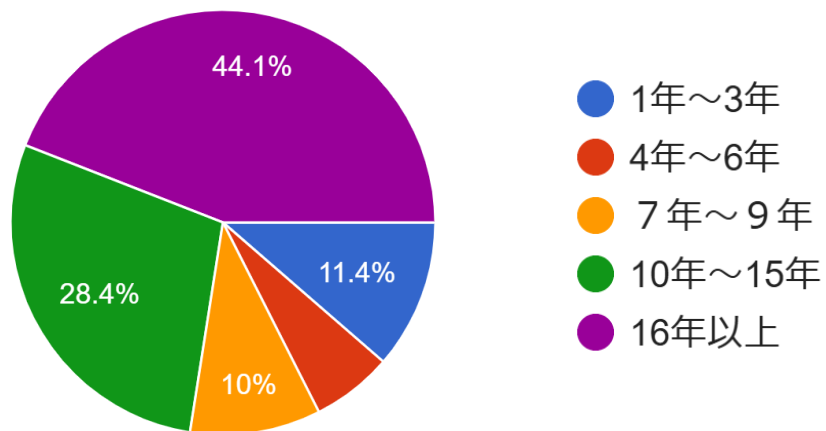
県士会員 質問①② 性別 経験年数

質問① あなたの性別を教えてください 211件



回答された県士会員の男女比は約**1：1**であった。

質問② 次のうち当てはまるものを選んでください 211件



回答された県士会員は、**7割以上が10年以上の経験**をもつ。

県士会員 質問③ 入会動機・理由

質問③ 県士会へ入会した動機や理由について教えてください（複数回答可） 211件

- 1位： **学校で勧められた**（91件 43.1%）
- 2位： **職場（OT課）では入会することが決まっている**（64件 30.3%）
- 3位： 自己研鑽のため（56件26.5%）
- 4位： 先輩に勧められた（25.6%）
- 5位： 同期、同僚に勧められた（13.3%）
- 6位： OTの人脈を広げたい（10.9%）
- 7位： 活動範囲を増やしたい（8.5%）
- 8位： OTの仲間を増やしたい（8.1%）
- 9位： 専門職として、職能団体に所属するのは当然だと思っている（3%）

その他の動機・理由

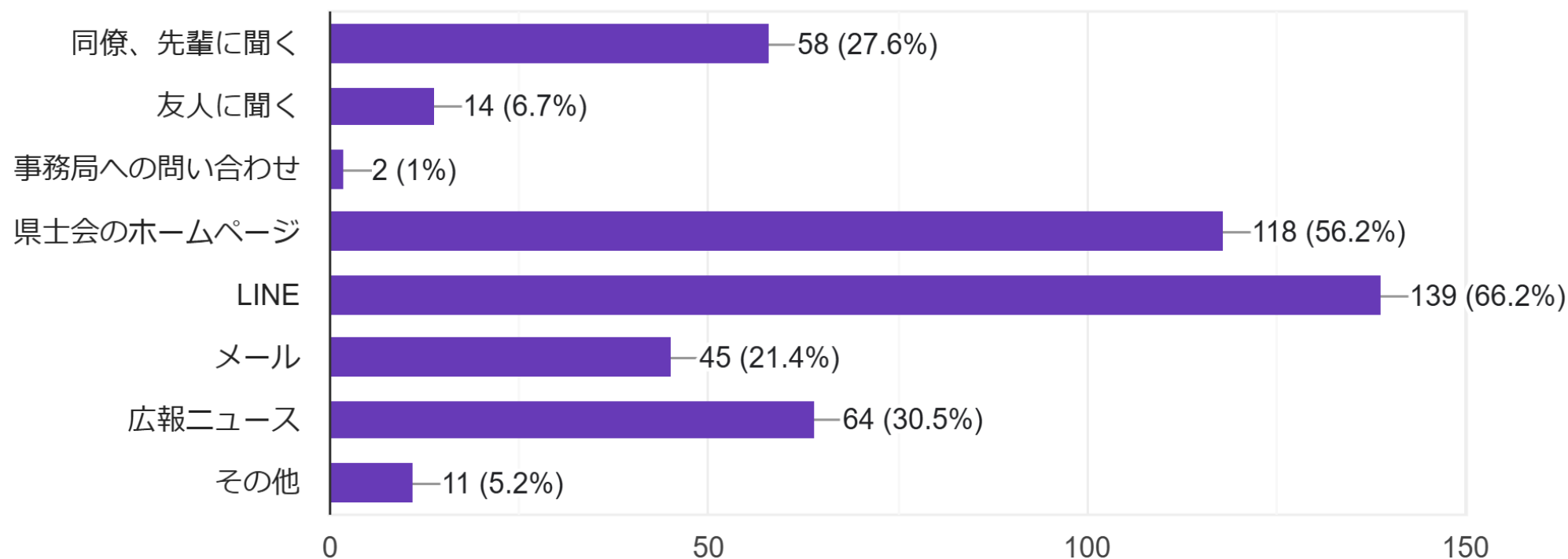
- ・ 研修会費が安くなるため
- ・ 組織率の増加がOTの立ち位置や存在意義に関わってくると感じたため
- ・ 何となく
- ・ 半強制的、義務的な感じ

勧められて入会、職場の方針などの受動的な動機が多くを占めている。一方、4人に1人は自己研鑽という積極的な動機を持って入会している。

県士会員 質問④ 情報収集の手段

現在、県士会の活動や学会などの情報をどのような手段で入手されていますか？（複数回答可）

210 件の回答



LINEが一番に多く、次いでやホームページや広報誌といった視覚情報が入手しやすい傾向。

県士会員 質問⑤ 情報ツール

今後、県士会の活動が広く認知されるために、どのような情報ツールがあれば良いと思いますか？
(複数回答可) 192 件の回答

1位：	Instagram	127票
2位：	X (旧twitter)	69票
3位：	YouTube	63票
4位：	Facebook	28票

その他意見

- ・ SNSも重要であるが従来の郵便等の方が視覚的には情報が入りやすい印象
- ・ 様々な公共の場所（市町村役所や図書館、学校、塾など）で作業療法と県士会についてのリーフレットやパンフレットがあれば
- ・ 非現実的ではありますが、遊説
- ・ 各病院のリハ室などでフリーペーパーを置く、配る。患者さんやご家族は、普通の人よりも興味を持っている。
- ・ オンライン研修会の開催
- ・ 地域活動 自治体への協力
- ・ 現状で十分 5票
- ・ TikTok

インスタやX、YouTube、LINE等**日常で使用している情報ツール**が多い。

リーフレット、パンフレットなど**紙媒体等の情報ツール**も人気。

紙媒体の情報誌を公共の場や地域、病院などに置くといった意見もある。

県士会員 質問⑥ 入会メリット

・質問⑥ 県士会に入会して良かった点を教えてください（回答118人 意見数139件）

1位	研修会・勉強会・学術（に関する特典）	32件
2位	交流の場として良い	18件
3位	情報取得できること	14件
4位	研修会を通じての情報取得	11件
	※「ない、あまり感じない」	26件

以下の詳細は次項の表に記載

「研修会」や「交流の場」をメリットと考える方が多い。これらは「県士会の強み」と言える。

約5分の1の県士会員は「良かった点はない、あまりない」と答えている。県士会員の中には、研修会や交流の場としての活動にメリットを感じることができない方や、これらのメリットに気づけていない方も一定数いると思われる。

県士会員 質問⑥ 入会メリット

県士会に入会して良かった点を教えてください（回答118件）

①	②	説明	③	小計	小計 2	合計
交流・人脈	人脈	仕事としてのつながり	人脈	7		30
	交流	人としてのつながり・知り合い	交流	18		
	つながり	おおきなくくりとして	つながり	5		
自己研鑽	情報	自己研鑽のための情報	他病院施設OTの情報	3	7	49
			業界の動向・情報	3		
			情報	1		
	学び	自己研鑽としての学び	業務に関する知識	6	11	
			人としての学び	2		
			学び	3		
	機会・動機	自己研鑽の場として	研修会・勉強会・学術	16	31	
			学会発表	1		
			情報共有・意見交換	11		
			自己研鑽できる	3		
会員特典	特典	無料・安く済む・参加しやすい	特典	16		30
	情報の取得	研修会・講習・活動の情報	情報の取得	14		
その他	活動範囲拡大	活動環境・OTの存在意義を示す	活動範囲拡大	2		2
ない	ない		ない・あまり感じない	26		26
			損害保険	1		1
			認定OT取得	1		1

県士会員 質問⑦ 県士会員増加のための改善策

質問⑦ 県士会員を増やすためには、今後どのような普及活動や改善が必要だと思いますか？

※104人の県士会員の回答があり、143件の意見があった。

- 1位 「**情報発信**について」が47件
- 2位 「**年会費減額・支払方法・システム**について」が44件
- 3位 「研修会や活動について」が28件
- 4位 「メリットの数と質について」が11件

補足 多くの県士会員が、年会費とメリットを同時に挙げていた。

多くの県士会員は、県士会の**情報発信**や**年会費**について課題があると考えている。
年会費の高さとメリットについて課題があると答える県士会員が多くいた。
研修会や活動の内容について改善を求める県士会員も多くいる。

県士会員 質問⑦ 県士会員増加のための改善策

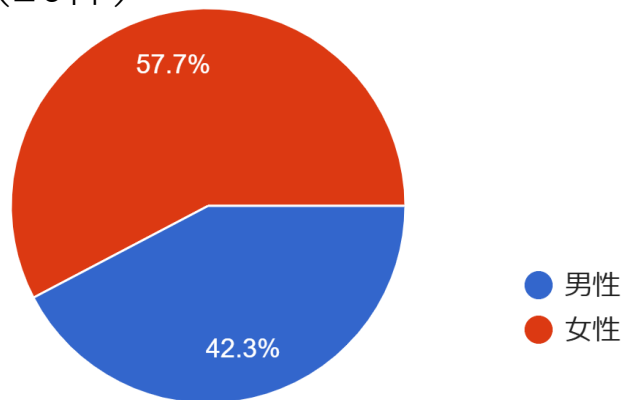
県士会員を増やすためには、今後どのような普及活動や改善が必要だと思いますか？

①	②	③	④	⑤計	⑥計			
指摘	年会費		年会費が高い	3	22			
	危機感がない		見合うメリットがない	8				
	組織		危機感がない	1				
	研修会	会費	県士会組織が分かりにくい	1				
		種類	研修会の会費が高い	3				
		メリット	希望分野の勉強会がない	1				
		付加価値がない	参加のメリットがない	1				
改善策	不信感		付加価値がない	2	44			
			対応の不備に対する不信感	2				
	メリットについて	数	メリットを増やす	8		11		
		特典	福祉用具デモ利用	1				
		割引	割引項目があれば良い	1				
			参考書購入時割引・補助	1				
	年会費について	改善	年会費減額	21		44		
			年会費無料(初年だけでも含む)	2				
		支払方法	夫婦割	2				
			支払方法改善(引き落としその他)	10				
			PTのように同時入会・支払	6				
		しくみ	強制入会	3				
	研修会・活動について	手段	リモート研修会	3		28		
			リモート研修会平日夜	1				
			ハイブリッド研修会	1				
		質・内容	ライフスタイルにあったもの	2				
			新人研修	1				
			魅力的な研修	6				
			魅力的な講師	1				
			臨床に役立つ情報	1				
			フランクな情報交換の場 交流の場	2				
			業務改善法	1				
			参加のしやすさ	3				
			場所	アクセスしやすい場所			1	
			費用	無料			3	
				適正化・減額			2	
		学会について	参加	無料			2	4
				オンライン参加			2	

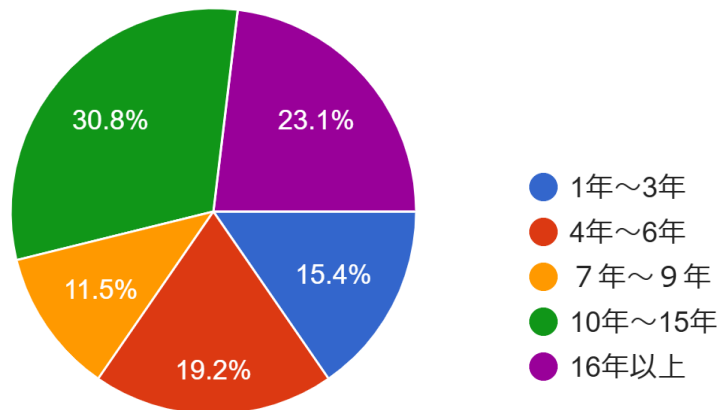
①	②	③	④	計	⑥計
改善策	情報発信について	手段・場所	SNS等での情報発信	2	9
			職場での情報発信	4	
			広報活動	1	
			案内・冊子送付	2	
		内容	メリット	3	11
			メリット・デメリット	1	
			必要性の発信	2	
			魅力の発信	4	
			他県士会の勉強会	1	
			志高い学生	1	
	情報発信、学生を対象	アプローチ	入会促進	7	14
		広報活動・教育	6		
	情報発信、非会員を対象	交流	意見交換	2	13
		情報	情報発信	2	
		アンケート	非会員である理由をアンケート	3	
		職場	職場での普及・周知・啓発	6	
	子育て中の会員	参加	リモートでの参加	1	2
			アーカイブ利用をしたい	1	
	県士会の運営について	改革	県士会のあり方について話し合う	1	4
		予算削減	会場の変更、会場費減額	1	
			支出削減	1	
			冊子の廃止	1	
	その他		個々人の意識改革	1	3
			理解と協力	1	
			世代交代	1	

県士会員ではない方 質問①②

質問① あなたの性別を教えてください
(26件)



質問② 経験年数を次の内、どれに当てはまりますか？ (26件)



概要

県士会員ではない方が26名アンケートに回答してくださいました。

回答者の半数以上は女性でした。

また、経験年数は半数以上が10年以上の経験がある方が回答されました。

県士会員ではない方 質問③

質問③ 県士会に入会しない理由について教えてください (複数回答可) 26人の回答

- | | |
|-------------------|-----|
| 1位：会費が高いから | 18件 |
| 2位：県士会の活動がよくわからない | 7件 |
| 3位：興味がないから | 5件 |

その他意見

- ・臨床に即した研修内容がなかなかないため（精神科領域）
- ・育休中
- ・産休育休に伴って一時的に退会した
- ・知らない間に退会になっていた
- ・ネットで入会できない
- ・振り込んだはずだが、まだ未加入と協会から連絡がきた。
- ・現在金銭に余裕がないので余裕があればまた入会したい

県士会員ではない方

質問④ 退会理由

元会員だったが退会された方への質問です。退会された理由について教えてください
(複数回答可) 17人の回答

1位：会費が高いから	12件 (70.6%)
2位：家事と仕事の両立が難しくなったから	4件 (23.5%)
2位：会費未納で退会となったから	4件 (23.5%)
3位：興味がなくなったから	3件 (17.6%)

その他意見

- ・臨床に即した研修内容がなかなかないため（精神科領域）
- ・産休育休に伴って一時的に退会した

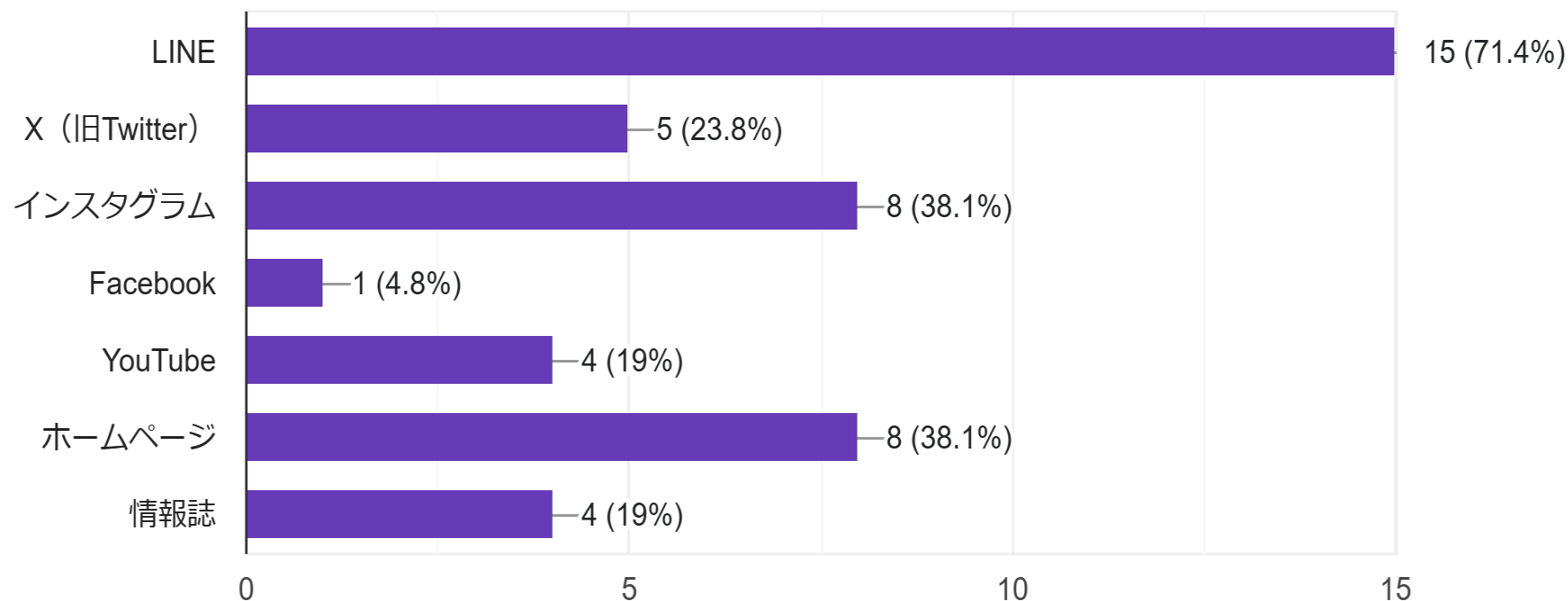
会費が高いが上位。家事との両立が難しいという意見もある。一方、研修内容への不満や興味がなくなった理由から離れる要因にも注目。

県士会員ではない方

質問⑤ 情報獲得方法

県士会の活動を知るための手段として、どのような方法があるといいですか？（複数回答可）

21 件の回答



LINEは上位。普段使用するアプリの中でも頻度が多いことから手軽に情報を収集しやすい。
インスタグラムや**ホームページ**など**視覚的に情報を入手しやすい手段**も上位。

県士会員ではない方 質問⑥ メリット

どのようなメリットがあれば県士会に入会してみようかと思いませんか？13件の回答

- 研修費の助成
- 職場の斡旋
- 会費を改善
- 臨床に即した研修内容が増えれば（精神科領域）
- 会費支払いを引き落としにしていれば・興味を持てる内容や仕事に活かせる内容のセミナーの開催
- 子育て中だと研修に行きづらいので、自宅でも受けやすいようなオンライン勉強会の開催・周知・会費の控除があると嬉しいです。
- 研修会や勉強会に無料で参加できる等
- 精神科分野なので、その分野の勉強会が多いといいなと思う
- 現在ではアプローチなどの紹介はYouTubeや書籍で事足りてると感じております。それ以上の知識や技術を県士会で学ぶことができれば入会するメリットはあるかと思えます。そもそも県士会に入るために人は国家資格を取ったわけでないので、入会人数の減少を問題にする、入会しようと思ってもらうというのは誤りではないでしょうか。生活するために国家資格を取っています。メリットもないものにわざわざ自分のお金を出す必要など思いもつかないかと。
- 特に無い

振り返り

今回、香川県にいた約4分の1の作業療法士からアンケート回答を得ることができた。

主に、**県士会の情報発信の内容や方法、県士会費の額や支払いシステム、研修会・活動の内容について課題がある**ことがわかった。特に、**県士会費の問題**については、以前から多くの指摘があったため、避けては通れない課題であることが再確認できた。

また、大きな問題として、入会の動機の約4割が**受動的**であることにも着目する必要がある。**自己啓発を入会の動機としている方は約2割**に留まっており、現状のままでは会員数の改善は難しいことがわかる。**広く県士会の意義を知ることのできる機会を設ける、県士会費のシステムを改善する**など、自己啓発とは別の視点から入会を促進するアクションが必要なかもしれない。

一方で、**研修会・勉強会をめぐると特典や交流の場**としてのメリットは「**県士会の強み**」であると考えられる方が多いということもわかった。これらをもっと**広く情報発信**していくことで、**県士会員であることのメリットを知ることができる者が増え、入会の動機のひとつとなる可能性**があると思われる。